



深谷赤十字病院の屋上から見る風景（中央部：JR深谷駅、遠景：榛名山）

TOPIC

＜新春インタビュー＞
伊藤博院長

P.1

平成31年
新春号

Vol.59

CONTENTS

- | | | | |
|----------------|-----|----------------|-----|
| ●診療科紹介（緩和ケア外科） | P.3 | ●第14回地域医療連携懇談会 | P.6 |
| ●新任医師紹介 | P.4 | ●地域医療連携だより | P.7 |
| ●公認心理師の紹介 | P.5 | ●INFORMATION | |



新春インタビュー

院長 伊藤 博

(インタビュアー) 新年あけましておめでとございます。
どうぞよろしくお願ひします。

(伊藤院長) 皆様、新年明けましておめでとございます。
どうぞよろしくお願ひします。

Q. 始めに、昨年を振り返っていかがでしたか。

A. 昨年は、4月に診療報酬改定があり、当院も大きな影響を受けたため、厳しい経営状況となりましたが、公的病院としての役割を果たすべく尽力いたしました。

また、7月に岡山県・広島県を中心とした豪雨災害、9月には北海道胆振東部地震と2つの災害が発生したため、当院では、こころのケア班と救護班（1個班）をそれぞれに派遣し、被災された方々の救護にあたるなど、様々なことがあった1年であったと感じます。



Q. 自然災害は突然起こるため、対応が大変だと思います
いかがですか。

A. 当然のことながら、災害は起こらないことが望ましいですが、世界的に見ても「自然災害大国ニッポン」と言われるくらい避けては通れないものです。そのため、準備・対策を万全に行うことが非常に大切だと思います。

昨年は、「日本赤十字社埼玉県支部管内災害救護訓練」を当番病院として実施しました。埼玉工業大学のキャンパスを借用し、大規模な災害訓練を展開することで、赤十字病院・災害拠点病院としてのスキルアップを図るなど、日々精進しております。皆様も赤十字の講習会などに是非参加していただき、「備えあれば憂いなし」の考えで十分な準備をしていただきたいと思います。

Q. 今年の抱負（目標）をお願いします。

A. まずは、地域の方々の信頼を得るために、更なる医療の質の向上と、安心できる医療の提供に努めたいと考えています。そして、皆様にそのような医療を継続して提供していくために重要となる「健全な経営」を目指していきたいと考えています。

Q. 何か具体的に計画されていることはありますか。

A. 今年が一番の大きな計画としては、「緩和ケア病棟」の開設です。

開設の背景として、当院はいわゆる総合病院であるため、救急医療・周産期医療などの政策医療を維持しつつ、がん診療連携拠点病院としての機能の充実を図り、更には、相対的に入院期間が長くなるがん患者さんにも対応していく必要があります。

また、2025年に向けた地域医療構想において、当院の置かれている地域では、急性期病床が余剰になると埼玉県で試算しているため、「緩和ケア病棟」を導入することで、病床規模の縮小（ダウンサイジング）を図るとも視野に入れていきます。

そして、「緩和ケア病棟」を運営するために必要な医師の確保が出来ました。

Q. その他にも何かありますか。

A. 入退院支援センターでは、入院時から退院後の患者さんの引継ぎまでをしっかりと行い、地域の病院等との連携強化を継続します。そして、電子カルテの更新を行い、業務の効率化を図ることで、サービスの向上に寄与したいと考えています。

Q. 最後に地域の方々・先生方に向けて一言お願いします。

A. 当院では、本年も講演会・講習会などの様々な企画を開催しますので、当院の取り組みなどを知っていただくうえでも、是非ご参加いただきたいと思います。

また、今後も医師確保に努めて、急性期医療を充実させ、多岐にわたる診療を行うなど、公的病院としての使命・役割を果たしていきますので、地域医療連携の更なる充実に向けて、本年も引き続きご支援いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



Q. インタビュアー) どうも有り難うございました。

(伊藤院長) どうも有り難うございました。

本年も、深谷赤十字病院をどうぞよろしくお願ひいたします。

Q. 緩和ケア外科とは、どのような診療科ですか。

A. 緩和ケアというと、終末期医療と結び付けられてしまうことが多いですが、WHO の定義では、病気の早期より関わり、患者さんご家族の抱えている苦悩や問題点に取り組む診療とされています。がん診療においては、診断された時点より患者さんに関わり、主科の先生の治療ができるだけスムーズに行われるようにサポートすることが推奨されています。

緩和ケアを早期から行うことにより、患者さんの寿命が延び、QOL の満足度も上がったという報告もあり (Jennifer S, Termel, MD et al N Eng J Med 2010 ;363:733-42)、**手術、化学療法、放射線療法の治療をより効果的なものにし、患者さんの満足度を上げる試みを行う診療科です。**



副部長 浦川 雅己

Q. 深谷日赤の緩和ケア外科の特徴を教えてください。

A. 現在のところは、**患者さんやご家族の訴えやご要望を聞き、主科の先生の治療がスムーズに進むように協力させていただいています。**また他の遠方の施設（県立がんセンター、埼玉医大国際医療センターなど）で治療を受けていて、**通院が困難となった患者さんを受け入れ、治療を継続させていただいております。**治癒を目指して治療されている方の治療が出来るだけ快適に行えるように、**治癒が難しい状況の方にも出来るだけお元気で過ごしていただけるように、最善と思われる支持療法を提供させていただいています。**

Q. 今後力を入れていきたい分野はありますか？

A. **2019年6月を目処に開設を予定している、緩和ケア病棟の運営を軌道に乗せる事が最優先と考えています。**15床の開設となりますが、始めは10床で稼働予定です。まずこの病床をしっかりと稼働させるために、院内の先生方や地域の先生方との連携が必要になると思います。その上で将来、余裕が出来れば往診診療を行い、地域の先生方に引き継げるようにし、在宅での療養に関して連携がとれるようにしていきたいと考えています。

Q. 地域の皆様に向けて一言お願いします。

A. 緩和ケア医療という概念は、もともと終末期医療から生まれてきた概念ですが、患者さんと患者さんのご家族の身体的、心理的、社会的苦痛、苦悩を軽減、解決するための試みは、終末期医療に限らず、医療のどの場面でも必要なことであるという考え方に発展してきました。もともと消化器外科医として20年以上仕事をさせていただいた1オンコロジストとして、**がんの患者さんのすべてのステージングにおいて関わらせていただき、微力ながら、当院ないし地域でのがん診療の向上に貢献できればと考えております。**ご指導、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

緩和ケア外科スタッフ

伊藤 博 (院長)

小暮 三千代 (緩和ケア認定看護師)

浦川 雅己 (緩和ケア外科副部長)

根岸 美由紀 (緩和薬物療法認定薬剤師)

新 任 医 師 紹 介



(診療科) 歯科・口腔外科
 (名 前) 福原 仙也
 (出身大学) 九州大学
 (趣 味) バスケット、ドライブ
 (抱 負) 大学時代は福岡で過ごし、6年間部活、バイトに明け暮れた生活をしておりました。小・中・高・大学でバスケットを続けていきましたが、今はゴルフを練習中です。4か月という短い間ではありますが、謙虚に日々精進してたくさんの方の事を学び、患者さんと向き合っていきたいと思っております。
 少々未熟な所があるとは思いますが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



(診療科) 放射線治療科
 (名 前) 角田 秀和
 (出身大学) 琉球大学
 (趣 味) ギター、バイク
 (抱 負) 埼玉工業大学深谷高等学校(現：正智深谷高等学校)を卒業し、30年ぶりに深谷に戻ってきました。
 癌治療が中心となりますが、地域の皆様の健康に役立てるよう努めてまいります。
 よろしくお願いたします。

時間外選定療養費 (5,400 円) について

当院は、第三次救急医療施設として、重症の緊急患者さんの受け入れを行うために、24時間体制で救急医療を行っております。

そのため、緊急性の高い患者さんの受け入れに支障が出ないように、緊急性を要しない(いわゆる軽症の)患者さんが時間外に受診される場合、通常診療費のほかに時間外選定療養費をご負担いただくことといたしました。

ご理解の程をよろしくお願いいたします。

開 始 日	平成 31 年 1 月 7 日 (月)	
金 額	5,400 円 (税込)	
対象日時	①平日 17:00 ~ 翌 8:30 ②土・日曜日、祝日 年末年始 (12/29 ~ 1/3) 創立記念日 (11/1)	終日
対象外の方	・診察の結果、入院となる方 ・当院の指示により受診される方 ・他の医療機関から救急で受診するための紹介状を持参した方 ・当院で治療中の疾患の症状が悪化した方 ・当院で妊娠管理をしており、産科を受診する方 ・生保、公費負担(こども医療を除く)の方 ・当院で重症と判断した方	

公認心理師の紹介

Q. 公認心理師とは何ですか。

A. 公認心理師とは我が国初の心理職の国家資格です。

今日、国民の心の健康問題は、複雑かつ多様化しており、それらへの対応が急務となっています。しかし、これまでは臨床心理士をはじめとする民間資格は複数あったものの、国家資格はありませんでした。

公認心理師という資格が出来上がるまでには様々な経緯がありましたが、平成 27 年 9 月に公認心理師法が成立し、平成 29 年 9 月に施行されました。

そして、平成 30 年 9 月に第 1 回公認心理師試験が行われ、合格者は登録手続きを行っているところ
です。出来たばかりの新しい国家資格ですが、今後さまざまな分野で耳にするようになるのではない
かと思っております。



心理判定員 金子 大輔
(公認心理師)

Q. 公認心理師は、どのようなことをするのですか。

A. 公認心理師の業務は公認心理師法において「保健医療、福祉、教育その他の分野において、専門的知識及び技術をもって、①心理に関する支援を要する者の心理状態を観察し、その結果を分析すること。②心理に関する支援を要する者に対し、その心理に関する相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。③心理に関する支援を要する者の関係者に対し、その相談に応じ、助言、指導その他の援助を行うこと。④心の健康に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供を行うこと。」と定められています。

当院ではこれまで心理判定員という名称で、うつ病や不安障害等の精神疾患、発達障害、不登校、心身症、高次脳機能障害、認知症等の様々な病気や困り事をお持ちの患者様やご家族を対象として、心理検査や心理療法(カウンセリング)を実施し、症状の改善や悩みの解消に向けた支援を進めてきました。

今後は公認心理師として、上記の支援に留まらず、心の健康を保持・増進できるような活動を展開していきたいと考えます。

Q. 今後についてどのように考えていますか。

A. 多くの人にとって、困った時や悩んだ時に最も頼りになるのは、家族や友人、職場の同僚など、日頃からそばにいる人々でしょう。しかし、身近な人だからこそ話しにくいことや、話してみただけで何かうまくいかないこともあると思います。そのような時に、「公認心理師に相談してみようかな？」と気軽に思ってもらえるような存在になりたいと思います。なお、利用方法や料金、対応できる問題等は病院や施設によって異なりますので、各機関へお問い合わせ願います。

まだまだ未熟者ではありますが、これからも皆様の心に寄り添ったサポートをしていきたいと思っております。

～第14回地域医療連携懇談会～

平成30年10月23日(火) 18時45分より、埼玉グランドホテル深谷にて「地域の医療機関の先生方との顔の見える関係づくり」をスローガンとした、第14回地域医療連携懇談会を開催いたしました。

72名の登録医の先生方が出席され、当院と合わせて、188名の盛大な会となりました。

当院の診療への理解をより深めていただくために、歯科口腔外科・小山知芳医師による「歯科口腔外科の活動状況報告」、循環器科・関口誠医師による「深谷赤十字病院 循環器科の現状とこれから」という2つの講演をさせていただきました。

情報交換会では、伊藤院長の進行による当院の各診療科の医師の紹介、また、今回初めての田島副院長による看護部の紹介により、当院と連携施設の先生方相互の懇親が図れました。

今後とも当院との医療連携に、より一層のご支援とご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



本庄市児玉郡医師会長による開会挨拶



会場の様子



歯科口腔外科・小山知芳 医師



循環器科・関口 誠 医師



医師紹介



情報交換会

<地域の皆様へのご案内>

当院を受診の際は、紹介状をご持参ください。

当院受診の際（初診時）は、他の医療機関からの紹介状（診療情報提供書）をご持参いただくことをお勧めします。

紹介状（診療情報提供書）をご持参いただいた場合は、国が定める初診時選定療養費（医科 5,400 円・歯科 3,240 円）のご負担がなくなります。

連携医療機関のご紹介

国民健康保険町立小鹿野中央病院

住 所 〒 368-0105 秩父郡小鹿野町小鹿野 300
電 話 0494-75-2332
院 長 内田 望
診 療 科 総合診療科（内科・外科）、整形外科、
眼科、耳鼻咽喉科、心療内科・精神科、
婦人科、リハビリテーション科
休 診 日 日曜、祝日、第 2・4・5 土曜、年末年始
外来受付時間 午前 7 時～ 11 時 30 分



院長先生からのメッセージ

当院は、病院に隣接した形で行政の保健福祉センターが併設され、保健・医療・福祉が一体となってサービスを提供する「地域包括医療・ケアシステム」が定着しています。ここに病院があって「よかった」と言われるよう、医療のみならず健康づくりにも取り組んでおります。

坂詰歯科医院

住 所 〒 361-0078 行田市中央 13-12
電 話 048-556-3620
院 長 坂詰和彦
診 療 科 歯科、小児歯科、矯正歯科
休 診 日 日曜、祝日、木曜
診 療 時 間 （午前）9 時～ 12 時 30 分
（午後）2 時 30 分～ 7 時 00 分
※土曜の午後の診療時間は 2 時～ 6 時



院長先生からのメッセージ

坂詰歯科は創立 77 周年を迎え、CTと2台マイクロスコープを有し、専門性の高い根管治療や歯周病・審美修復・正しい噛み合わせを育てる小児矯正治療・口臭専門外来・精密義歯を3名の歯科医師が各々の専門性を活かして行なう歯科医院です。

地域医療連携だより



深谷赤十字病院は地域との 医療連携に努めています。

初期診療や慢性の継続診療などは、「かかりつけ医」の先生に診ていただき、専門的な検査や診察、また入院が必要な治療は病院が受け入れるという役割分担を行うことで、地域の皆様が継続して適切な医療が受けられるような体制を維持しています。

連携医療機関のご紹介

はぎわら眼科

住所 〒360-0853 熊谷市玉井 1744-1
電話 048-533-1177
院長 萩原直也
診療科 眼科
休診日 日曜、祝日、火曜午後、土曜午後
受付時間 (午前) 9時～12時
(午後) 3時～6時



院長先生からのメッセージ

院長、副院長ともに深谷赤十字病院に勤務の後、当院を開院して13年経ちました。最新最良の医学的根拠に基づき、きめ細かく患者様お一人おひとりに最適な眼科医療をご提案し、納得の上での治療を目指しております。外来診療の他、主に白内障の日帰り手術を行っております。

林りくろう診療所

住所 〒369-1201
大里郡寄居町大字用土 5402-6
電話 048-584-7545
院長 林 陸郎
診療科 内科、循環器科、糖尿病内科、アレルギー科
休診日 日曜、祝日、水曜午後、土曜午後
診療時間 (午前) 8時30分～12時30分
(午後) 2時30分～6時



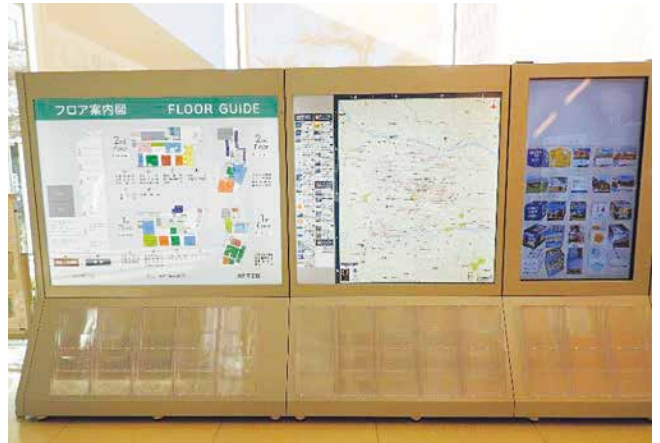
院長先生からのメッセージ

心臓病、脳卒中、腎臓病のもとになる高血圧、糖尿病、高コレステロール血症のある方、喫煙している方を主に診療しています。もちろんインフルエンザ、花粉症の人もOKです。小児も若干診ます。武蔵野自動車教習所のすぐ南、関越自動車道を東に見る場所にある内科診療所です。

INFORMATION

当院の正面玄関前にデジタルサイネージ（ディスプレイを利用して情報・広告を発信するシステム）を設置しました。

当院からのお知らせや、フロア図、近隣の病院・クリニックなどが分かる周辺地図、当院と連携している医療機関のご案内など、様々な情報を発信していますので、是非ご活用ください。



栄養課からの行事食おすすめレシピ

— 小豆御飯 —

第3回は、ほんのり桜色に染まった小豆御飯。古くから、小豆の赤い色は縁起が良いとされ、赤飯や小正月の小豆粥など祝い事に用いられてきました。

当院では、「日本の建国を祝う日」に小豆御飯を提供しています。赤飯とはひと味違って、小豆御飯は香りがよく、さっぱりとした食感です。

是非、皆さんもお祝いの日などに、お召し上がりください。



材 料 (2 ~ 3 人分)

米……………2合 【ごま塩】
小豆……………50g ごま……………大さじ1
塩……………小さじ1

作 り 方

- ①小豆はよく水洗いをし、一晩水に浸けておく。
- ②小豆はたっぷりの水の中で茹で、沸騰したらすぐにザルに取り、茹で汁は一度捨てる。
- ③新たな水で②の小豆を茹でる。途中、沸騰すれば差し水をし、ほんの少し固めに茹で、小豆と茹で汁を別々に分ける。
- ④炊飯器に洗った米と③の小豆を入れ、通常のご飯を炊く水加減まで、③の茹で汁と水を加えて炊きあげる。

【ごま塩】

- ①熱したフライパンに胡麻を入れ、よく炒る。
- ②塩を加えて、さらに炒る。
- ③小豆御飯に適量、振りかける。



深谷赤十字病院

日本赤十字社

〒366-0052 深谷市上柴町西5丁目8番地1
Tel 048-571-1511 (代)
<http://www.fukaya.jrc.or.jp/>

Vol.59 平成31年1月25日発行
編集発行: 深谷赤十字病院
広報・公聴委員会